

【書類名】 手続補正書
【整理番号】 KP-19396
【提出日】 令和 7年11月 7日
【あて先】 特許庁審査官 砂川 充 殿

【事件の表示】
【出願番号】 特願2025- 62359

【補正をする者】
【識別番号】 517355051
【氏名又は名称】 竹内 祐樹

【代理人】
【識別番号】 110001508
【氏名又は名称】 弁理士法人 津国
【代表者】 津国 肇
【電話番号】 03(6261)3752

【発送番号】 475156

【手続補正1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】

【書類名】 特許請求の範囲

【請求項 1】

外部からのアクセスから対象を保護する保護手段と、その保護の解除を行う解除手段とを備えたセキュリティシステムであって、

人間のバイタル値を測定するバイタルメータと、

前記対象へのアクセスが許可された特定のユーザのバイタル基準値を記憶するメモリとを備え、

前記バイタルメータによって測定されたバイタル値と前記メモリに記憶されている前記バイタル基準値との間の差が所定範囲を超える場合に、保護された前記対象の保護の解除を規制する保護解除規制手段を更に備え、

前記バイタルメータがそれぞれ異なる種別のバイタル値を測定するため複数備えられ、前記保護の解除を規制する判断のための前記差が、複数の前記バイタルメータによって測定されたそれぞれのバイタル値と、対応するそれぞれのバイタル基準値との間の偏差の総和である、セキュリティシステム。

【請求項 2】

前記保護の解除を規制する判断のための前記偏差が、正規化された偏差である、請求項 1 に記載のセキュリティシステム。

【請求項 3】

前記保護解除規制手段が前記対象の保護の解除を規制したときそれを外部に通報する通報手段を更に備えた、請求項 1 に記載のセキュリティシステム。

【請求項 4】

前記バイタルメータが、人間の心拍数、呼吸数、体温、血圧、皮膚電気反応、眼振、酸素飽和度、血糖値又は心電波の少なくとも何れかのバイタル値を計測する、請求項 1 に記載のセキュリティシステム。

【請求項 5】

前記複数のバイタルメータが、人間の心拍数、呼吸数、体温、血圧、皮膚電気反応、眼振、酸素飽和度、血糖値及び心電波から選択される 2 つ以上の種別のバイタル値を計測する、請求項 1 に記載のセキュリティシステム。

【請求項 6】

保護される前記対象が、金庫、金庫室、保管庫、住居、装置、乗物、コンピュータシス

【請求項 7】

保護される前記対象が、電子記憶媒体に記憶された電子データである、請求項 1 ～ 5 の何れか 1 項に記載のセキュリティシステム。

【請求項 8】

保護される前記対象が、コンピュータ処理の作動である、請求項 1 ～ 5 の何れか 1 項に記載のセキュリティシステム。

【請求項 9】

外部からのアクセスから対象を保護する保護手段と、その保護の解除を行う解除手段と、人間のバイタル値を測定するバイタルメータと、メモリとを備えたセキュリティシステムにおける、前記対象を保護する方法であって、

前記方法が、
保護される前記対象へのアクセスが許可された特定のユーザからバイタルデータを取得すること、

取得した前記バイタルデータに基づいて当該ユーザのバイタル基準値を決定すること、
決定された前記バイタル基準値を前記メモリに記憶すること、
前記対象にアクセスしようとする者から前記バイタルメータによってバイタル値を測定すること、

前記バイタルメータによって測定されたバイタル値と前記メモリに記憶された前記バイタル基準値との間の差を演算すること、及び

前記差が所定範囲を超える場合に、前記解除手段が前記対象の保護の解除を規制すること
を含み、

前記バイタルメータがそれぞれ異なる種別のバイタル値を測定するため複数備えられ、前記保護の解除を規制する判断のための前記差が、複数の前記バイタルメータによって測定されたそれぞれのバイタル値と、対応するそれぞれのバイタル基準値との間の偏差の総和である、方法。

【請求項 10】

前記保護の解除を規制する判断のための前記偏差が、正規化された偏差である、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

外部からのアクセスから対象を保護する保護手段と、その保護の解除を行う解除手段と、人間のバイタル値を測定するバイタルメータと、メモリとを備えたセキュリティシステムにおける、前記対象を保護する方法であって、

前記方法が、
保護される前記対象へのアクセスが許可された特定のユーザからバイタルデータを取得すること、

取得した前記バイタルデータに基づいて当該ユーザのバイタル基準値を決定すること、
決定された前記バイタル基準値を前記メモリに記憶すること、
前記対象にアクセスしようとする者から前記バイタルメータによってバイタル値を測定すること、

前記バイタルメータによって測定されたバイタル値と前記メモリに記憶された前記バイタル基準値との間の差を演算すること、及び

前記差が所定範囲を超える場合に、これを外部に通知すること
を含み、

前記バイタルメータがそれぞれ異なる種別のバイタル値を測定するため複数備えられ、前記保護の解除を規制する判断のための前記差が、複数の前記バイタルメータによって測定されたそれぞれのバイタル値と、対応するそれぞれのバイタル基準値との間の偏差の総和である、方法。